

## 複十字シール募金運動について

結核予防会では、結核を世界からなくすための活動として複十字シール募金運動に取り組んでおります。

この運動は、結核や肺がん、その他の胸部に関する疾患をなくして健康で明るい社会を作るため、これらの病気に対する知識の啓発と予防意識の高揚を図るとともに、結核予防の各種事業に資することを目的として行われております。

世界的に展開されている歴史あるボランティア活動ですが、皆様の貴重な御援助や御寄付により支えられております。皆様から寄せられた募金につきましては、結核に関する調査研究、結核予防の普及啓発、さらには、予防事業の助成や発展途上国の結核対策援助に使わせていただいております。

複十字シール募金運動に御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

募金に関するお問い合わせ先  
公益財団法人とくしま未来健康づくり機構  
(公益財団法人結核予防会徳島県支部)  
総務課  
電話 088-633-2266

## 複十字シール運動とは

複十字シール運動は、複十字シールを媒体とした募金活動です。結核・肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)などの呼吸器疾患をなくし、健康で明るい社会を作ることを目的に、世界の各国で行われている運動です。

募金をしていただいた方に複十字シールを差し上げ、それを使うことで結核予防思想の普及の一翼を担っていただかくというものです。シールは毎年新しいデザインが生まれています。



### 表彰について

個人50万円・法人100万円のご寄附をいただいた方に、  
結核予防会総裁 秋篠宮妃殿下の感謝状が式典において贈呈されます。

### 税の優遇措置について

①所得税：本会へのご寄附は、寄附金控除として「税額控除」と「所得控除」のどちらか有利な方を選択できます。

<税額控除> 寄附金額から2,000円を差し引いた金額の40%相当額が所得税から控除されます。  
【例】1万円を寄附した場合：(10,000円-2,000円)×40% = 3,200円

<所得控除> 下記の算式により算出された額が寄附金控除として所得税から控除されます。  
寄附金合計額-2,000円 = 所得控除額

②住民税：一部の都道府県・市区町村の条例で指定した寄附金は、個人住民税の控除の対象となります。※なお、控除を受けるためには、確定申告が必要となります。

一般的の寄附金の損金算入限度額とは別に、寄附金の合計額と寄附金の損金算入限度額のいずれか少ない金額が損金に算入されます。

※詳しくは、お近くの税務署や公認会計士・税理士にご確認ください。

## 募金方法

募金をするには、下記4つのいずれかの方法をお選びいただけます。お手軽なクレジットカード払いもご利用いただけます。

右記の  
クレジットカードが  
ご利用いただけます。



### 1 インターネット

オンライン募金は24時間受付しております。  
本会ホームページの募金フォームからお申し込み下さい。

結核予防会 募金 検索

### 2 振込（郵便・銀行）

■郵便振込 ※募金の為、ATMからはお振り込みできません。

□口座番号	00180-2-3320
□口座名義	公益財団法人結核予防会

■銀行振込 ※募金の為、ATMからはお振り込みできません。

振込先	みずほ銀行九段支店(普通)	三菱東京UFJ銀行神保町支店(普通)
□口座番号	532-0202262	013-0079899
□口座名義	公益財団法人結核予防会	公益財団法人結核予防会

※郵便・銀行ともに専用の振込用紙をご利用になると手数料が無料になりますので、どうぞ下記連絡先までご連絡下さい。

### 3 郵送

■定額小為替証書：最寄りのゆうちょ銀行、郵便局で扱っております。証書1枚につき100円(全金種共通)の手数料をご負担いただくことになります。

■郵便切手：切手でのご寄附も郵送で受け付けております。

■小切手：事故防止のため、線引小切手でのご送金とさせていただきます。

### 4 直接

結核予防会本支部・各事業所へお越しください。

下記にてお気軽にお詫びください

【協力団体】  
**公益財団法人 とくしま未来健康づくり機構**  
〒770-0042 徳島県徳島市蔵本町1丁目10番地3  
TEL. 088-633-2266

【主催】  
**公益財団法人結核予防会**  
〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-3-12  
TEL. 0120-416864

目的はひとつ。  
結核のない明日を  
つくるため。

2020  
年までに

結核罹患率(りかん率)\*

人口10万対  
15.4→10  
以下  
(2014年基準)

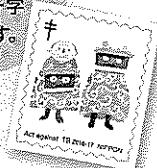
を目指します!

\*罹患率とは一年間に発病した患者数を人口10万対で算出したものです。日本  
の結核罹患率は、米国(2.8)の5.5倍、  
ドイツ(5.1)の3.0倍、オーストラリア  
(5.4)の2.9倍です。



結核をなくすための、  
**複十字シール運動に  
ご協力ください。**

複十字シール運動は、結核制圧を目的に世界各国で行われています。募金をしていただいた方に差し上げる複十字シールを通して人々の健康を願う心を世界中に広げます。



公益財団法人結核予防会

後援／厚生労働省・文部科学省・公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

# 結核ってどんな病気？

—油断すると死に至る重大な感染症です。

失われる命

世界で **150万人/1年** (4千人以上/1日)

日本で **2千人/1年**

結核は、世界の感染症による死因の第1位です。

慢性感染症として、社会の中にしづくと残り、特に貧困層や社会的弱者と呼ばれている人々の中でまん延し続けています。

2014年には、960万人が新たに結核を発病し、

150万人が亡くなりました。

その95パーセント以上は、途上国に暮らす人々で占められています。

大人だけでなく、年間14万人、毎日400人近い子供たちが

結核で命を失いました。

結核は治療可能な病気です。しかし、多くの人が適切な診断や治療から取り残されています。治療が難しい多剤耐性結核や、HIV/エイズとの重複感染など問題は複雑化しています。

\*数値はWHO(世界保健機関)推計値

## 長引く咳は、赤信号!!

日本では今でも、年間約2万人(19,615人)が発病し、約2千人が亡くなっている我が国的主要な感染症です。

結核は特有の症状がなく、風邪とよく似ています。

そのため発見が遅れ家族や友人に結核をうつしてしまうことがあります。

2週間以上、せきが続いたら結核も疑って医療機関を受診することをお勧めします。

せきやくしゃみで空気感染する病気です。

発見が遅れたため、集団感染が日本各地でおきています。



あなたの募金が  
人々の健康と  
命を守ります

## 募金による取り組みを ご紹介します

結核予防会は、国内外で結核対策を推進しています。カンボジア・フィリピン・ザンビアでは、海外事務所を拠点とした途上国の人々を結核から守る草の根レベルの活動や現地NGOへの支援を行っています。

募金による主な活動地域



NEPAL

村民ボランティアによる  
DOTS(直接服薬確認治療)  
[ネパール]



JAPAN

国内での結核検診  
[日本(大阪)]



ZAMBIA

結核予防会医師による  
X線写真の読影指導  
[ザンビア]

THAILAND

医療従事者への教育支援 [タイ]

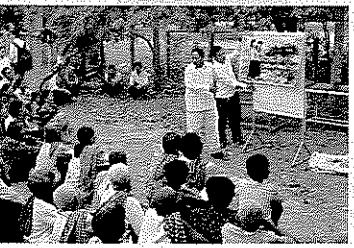
ZAMBIA

結核ボランティアによる  
患者家庭訪問 [ザンビア]



CAMBODIA

住民を対象とした  
結核知識の研修会 [カンボジア]



カンボジアの都市や農村でも

カンボジアの結核対策では、従業員1千人を超える縫製工場での予防啓発や村落での服薬指導のボランティアの研修に複十字シール募金の益金が使われました。



平成27年度  
みなさまの募金が  
このように役立ちました!

募  
金  
総  
額

2億2,685万6,215円

平成27年度募金使途内訳

調査研究(0.5%)

約93万円

国際協力(42.2%)

約7,378万円

普及啓発(34.4%)

約6,011万円

助成金(22.9%)

約3,992万円

諸経費を除いた募金額

約1億7,474万円